

FUYO information Vol.8

第40期中間のご報告
2008年4月1日◆2008年9月30日

(FL) 芙蓉総合リース ^{株式} 会社

■グループのビジネス・フィールド

Changes into Chances

変化を、チャンスに。

変化する経済環境、社会環境にあって、ビジネスもまた、絶え間ない変化を求められています。

芙蓉総合リースグループはこの変化を好機として、お客様の経営・財務戦略を迅速に、柔軟にサポートしています。 リースを中心にレンタルや割賦販売、ファイナンスなど多岐にわたるフィールドが、

最適なソリューションを創造します。

これからも、創造と革新の精神でフィールドを拡げ、

お客様にベスト・アンサーを提供してまいります。



国内連結子会社(15社)

芙蓉オートリース(株) 日本抵当証券 (株)

(株) エフ・ジー・エル・サービス

- (株) 芙蓉リース販売
- (株) アクア・アート
- (株) エフ・ネット
- (株) ワイ・エフ・リーシング
- (株) ファイブ・フォックスマネジメント

シャープファイナンス (株)

エフジーアルファリーシング(有)

エフジージャスティスリーシング(有)

エフエルロビンリーシング(有)

エフシーイールドリーシング(有)

エフジーガンマリーシング(有) エフアイフラワーリーシング(有)

海外連結子会社(12社)

Fuvo General Lease (USA) Inc. Fuyo General Lease (Canada) Inc.

Fuyo General Lease (HK) Ltd.

FGL Aircraft Ireland Limited FGL Aircraft Ireland No.1 Ltd.

FGL Aircraft Ireland No.2 Ltd.

FGL Aircraft Ireland No.3 Ltd.

FGL Aircraft Ireland No.4 Ltd.

FGL Aircraft Ireland No.5 Ltd. FGL Aircraft Ireland No 6 Ltd FGL Aircraft Ireland No.7 Ltd. A320 Aircraft Leasing VII Corp.

持分法適用会社(5社)

横河レンタ・リース(株)

(株) 東神ジェネラルクリエイト

(株) 日本信用リース

エフオーオーシャンリーシング(有)匿名組合

FMC AVIATION LIMITED

(注) 2008年9月末現在のグループ会社です。

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し 上げます。また、平素より格別ので高配を賜り厚く御礼申し上げます。 *ここ*に、芙蓉総合リース株式会社第40期第2四半期決算の概況につ きまして、ご報告申し上げます。

当社グループでは新たにシャープファイナンス株式会社を連結子会 社に加え、本年4月からスタートいたしました「2008年度~2010 年度中期経営計画」で策定した「営業基盤の強化」、「ローコストオペ レーションの徹底し、「リスク管理のレベルアップ」などに係わる諸施 策に景気動向を注視しながら適切に取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、シャー プファイナンス株式会社の新規連結がある一方で、新リース会計基準 適用によりリース債権流動化に係わる会計処理を変更したことなどか ら、売上高1.848億8千8百万円、営業利益109億8千3百万円、 経営利益119億7千9百万円、四半期純利益70億6百万円となりま Ut-

また、当期の中間配当金につきましては、1株当たり27円とさせて いただきました。

当社では、引き続き「2008年度~2010年度中期経営計画」にお ける諸施策を着実に実行し、より強固な経営体質を構築してまいる所 存です。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよ うお願い申し上げます。

> 代表取締役社長 町田 充



CONTENTS

ループのビジネス・フィールド1
あいさつ2
第2四半期連結累計期間の経営成績3
半期連結財務諸表(要約)5
OPICS・格付け8
主優待制度のご案内9
社の概況・株式の状況10

FUYO GENERAL LEASE CO., LTD. FUYO GENERAL LEASE CO., LTD.

当第2四半期連結累計期間の経営成績

■当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、原材料価格の高騰と米国サブプライムローン問題に端を発した世界的な景気後退懸念の影響を受け、企業収益の低下や景況感の悪化が鮮明となりました。

リース業界におきましても、民間設備投資の減速、企業倒産をはじめとした信用リスクの高まりなど厳しい経営環境が続き、当第2四半期連結累計期間の社団法人リース事業協会統計によるリース取扱高は、前年同期比マイナスとなりました。

このような状況の下、当社グループでは新たにシャープファイナンス株式会社を連結子会社に加え、本年4月からスタートいたしました「2008年度~2010年度中期経営計画」で策定した諸施策に景気動向を注視しながら適切に取り組みました。

この結果、当社グループの連結業績につきましては、シャープファイナンス株式会社の新規連結がある一方で、新リース会計基準適用によりリース債権流動化に係わる会計処理を変更したことなどから、次のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比17.9%増加の2,737億4千万円となり、当第2四半期末の営業資産残高(割賦未実現利益控除後)も前期末比2,476億4千3百万円(21.2%)増加して1兆4,139億7千2百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比5.7%減少の1,848億8千8百万円、営業利益は前年同期比14.3%増加の109億8千3百万円、経常利益は前年同期比12.6%増加の119億7千9百万円、四半期純利益は前年同期比21.4%減少の70億6百万円となりました。なお、新リース会計基準の適用に伴い、期首時点におけるリース債権及びリース投資資産に対するリース債権流動化の売却処理に係わる影響額等20億7千6百万円を特別利益に計上しております。

■事業の種類別セグメントの業績

当第2四半期連結累計期間における事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、営業利益については「消去又は全社」控除前の金額を記載しております。

●賃貸事業

賃貸事業の売上高は前年同期比0.1%増加して1.544 されます。 億2千1百万円となり、営業利益は前年同期比34.6%増加し このよう て109億1千5百万円となりました。 2010年間

●割賦販売事業-

割賦販売事業の売上高は前年同期比37.2%減少して210 億6千万円となり、営業利益は前年同期比19.7%減少して 6億7千6百万円となりました。

●営業貸付事業-

営業貸付事業の売上高は前年同期比12.8%減少して52億5千4百万円となり、営業利益は前年同期比55.3%減少して14億6百万円となりました。

●その他の事業

その他の事業による売上高は前年同期比76.9%増加して41億5千2百万円となり、営業利益は前年同期比72.1%増加して17億5千1百万円となりました。

■通期の見通し

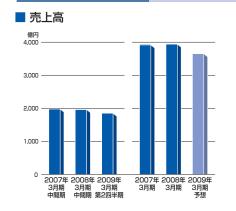
今後の我が国経済は、世界的な金融市場の混乱を受け景気の 下振れリスクが高まるなど、厳しい経営環境が続くことが予想 されます。

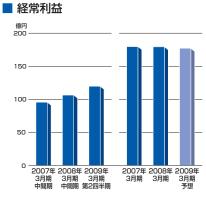
このような状況の下、当社グループでは「2008年度~2010年度中期経営計画」における諸施策を着実に実行することにより、企業価値の増大に努めてまいります。

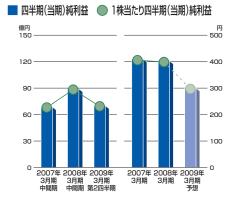
2009年3月期の連結業績予想は、売上高3,650億円、営業利益162億円、経常利益177億円、当期純利益90億円を見込んでおります。また、年間配当予想につきましては、1株当たり54円(うち中間配当金27円)を予定しております。

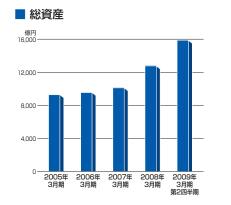
(注) 2005年3月期の1株当たり年間配当金には、上場記念配当5円を含んでおります。

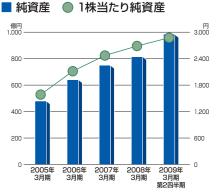
主な経営指標(連結)

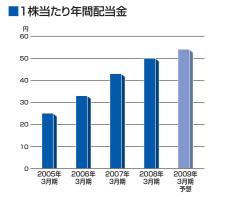












営業資産残高の状況 15.000 12.000 - 9.000 - 6.000 - 1

3,000

		2006年3月末	2007年3月末	2008年3月末	2008年9月末
	リース	6,444	6,612	6,832	10,043
	割賦債権	975	1,065	1,071	868
	営業貸付	1.154	1.501	3.761	3.229
	・その他	1,104	1,501	3,701	0,220
	営業資産残高 合計	8,573	9,178	11,663	14,140

0 2006年3月末 2007年3月末 2008年3月末 2008年9月末

(注1) 割賦債権は割賦未実現利益を控除した金額

(注2) 上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

当第2四半期末の営業資産残高は、順調な開始実績を背景に、シャープファイナンス株式会社の新規連結や新リース会計基準適用の影響などもあり、前期末比2,476億円(21.2%)増加して1兆4,140億円となりました。

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目		前連結会計年度末 2008年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 2008年9月30日現在			
資産の部						
流動資産		511,119	1,437,770			
現 金 及 び 預	金	7,833	17,073			
割 賦 債	権	110,113	89,055			
リース債権及びリース投資	資産	_	953,773			
営 業 貸 付	金	300,295	289,706			
その他の営業貸付債	権	66,626	25,010			
営業投資有価証	券	_	6,655			
その他の営業資	産	_	24,210			
賃貸料等未収入	金	16,326	16,192			
有 価 証	券	938	30			
繰 延 税 金 資	産	2,387	4,033			
その	他	14,657	24,308			
貸 倒 引 当	金	△8,061	△12,277			
固定資産		765,002	147,868			
有形固定資産		630,600	47,126			
賃 貸 資	産	629,872	46,328			
賃 貸 資	産	624,553	45,325			
賃貸資産前渡	金	5,318	1,002			
社 用 資	産	727	798			
無形固定資産		59,695	15,176			
賃 貸 資	産	58,600	5,184			
賃 貸 資	産	58,600	5,184			
その他の無形固定資	産	1,094	9,992			
の れ	h	_	8,570			
そ の	他	1,094	1,421			
投資その他の資産		74,706	85,564			
投 資 有 価 証	券	34,218	36,286			
破産更生債権	等	3,335	11,249			
前 払 年 金 費	用	_	668			
繰 延 税 金 資	産	270	668			
そ の	他	36,940	37,537			
貸 倒 引 当	金	△58	△846			
資 産 合	計	1,276,121	1,585,638			

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示して	てのひょ	F 9
-------------------------	------	-----

単位	百万円)	
(半四	ロハロハ	

		(手匹・ロバ)」				
科目	前連結会計年度末 2008年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 2008年9月30日現在				
負債の部						
流動負債	940,201	1,244,726				
支払手形及び買掛金	37,296	39,585				
短 期 借 入 金	244,412	339,370				
1年内返済予定の長期借入金	116,589	118,878				
コマーシャル・ペーパー	324,600	307,400				
債権流動化に伴う支払債務	51,700	81,200				
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	45,077	3,640				
リ ー ス 債 務	_	271,444				
売 渡 抵 当 証 券	104,369	57,463				
割賦未実現利益	3,035	2,268				
そ の 他	13,120	23,474				
固定負債	254,492	242,647				
長 期 借 入 金	169,225	198,791				
債権流動化に伴う長期支払債務	50,922	6,942				
繰 延 税 金 負 債	1,284	2,001				
そ の 他	33,059	34,912				
負 債 合 計	1,194,693	1,487,374				
純資産の部						
株主資本	78,938	85,186				
資 本 金	10,532	10,532				
そ の 他	68,406	74,654				
評価・換算差額等	2,438	1,844				
少数株主持分	51	11,233				
純 資 産 合 計	81,428	98,264				
負 債 純 資 産 合 計	1,276,121	1,585,638				



	2006年3月末	2007年3月末	2008年3月末	2008年9月末
直接調達	3,743	4,250	5,767	4,566
間接調達	4,434	4,320	5,302	9,285
有利子負債 残高合計	8,177	8,569	11,069	13,852
直接調達比率	45.8%	49.6%	52.1%	33.0%

(注) 上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

当第2四半期末の調達残高は、営業資産の増加に伴い、前期末比2.783億円(25.1%)増加し、1兆3,852億円となりました。なお、シャープファイナンス株式会社の新規連結と新リース会計基準適用による影響により、直接調達比率は33.0%となりました。





	2006年3月末	2007年3月末	2008年3月末	2008年9月末	ı
純資産 (資本合計)	641	749	814	983	
自己資本比率	6.7%	7.4%	6.4%	5.5%	

(注)上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

当第2四半期末の純資産は、利益剰余金の増加に加え、シャープファイナンス株式会社の新規連結により少数株主持分が大きく増加し、前期末比168億円(20.7%)増加の983億円となりました。

四半期連結財務諸表(要約)

四半期連結捐益計算書

()出台	石下田)
(里1)/	HUHL

四十为廷和识型可并自		(単位・日月円)
科目	前中間連結会計期間 自2007年 4月 1日 至2007年 9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2008年 4月 1日 至 2008年 9月30日
売 上 高	196,134	184,888
売 上 原 価	179,445	160,796
売 上 総 利 益	16,688	24,092
販売費及び一般管理費	7,076	13,108
営 業 利 益	9,611	10,983
営業外収益	1,218	1,424
受取利息及び配当金	189	444
持分法による投資利益	547	317
そ の 他	480	662
営業外費用	188	428
支 払 利 息	129	311
そ の 他	58	116
経常 利益	10,642	11,979
特 別 利 益	2,360	2,650
特別損失	43	1,328
税金等調整前中間(四半期)純利益	12,959	13,302
法人税、住民税及び事業税	4,251	5,209
法 人 税 等 調 整 額	△209	453
少数株主利益	3	633
中間(四半期)純利益	8,913	7,006
(33) ===== 1 34 + 1 = 1 = 1		

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

1,000

売上高合計



1,961

1.849

(注) 上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

1,978

当第2四半期連結累計期間の売上高は、新 リース会計基準適用によりリース債権流動 化に係わる会計処理を変更したことに伴い 売上高が従来の会計処理に比べて242億 円減少したことなどがある一方、リースの 新規実行が順調に推移したほか、シャー プファイナンス株式会社の新規連結があ り、全事業合計では前年同期比112億円 (5.7%)減少して1,849億円となりました。

経常利益の状況



当第2四半期連結累計期間の経常利益は、 リースの新規実行が順調に推移したほか、 シャープファイナンス株式会社の新規連結 や新リース会計基準適用の影響などもあり、 前年同期比13億円(12.6%) 増加の120 億円となりました。

TOPICS

「日経IRフェア2008 STOCKWORLD」に出展しました。

芙蓉総合リース (FGL) は、2008年8月22日・23日に開催された「日経IRフェア2008 STOCKWORLD」(日本経済新聞社主催)に出展いたしました。

会場では、上場企業等100社を超える出展と、2日間でのべ1 万4千人以上の株主や個人投資家の皆様のご来場がありました。

FGLの展示ブースには約700名の皆様にお立ち寄りいただき、直接にコミュニケーションを図れる貴重な機会となりました。また、日経IRフェア会場内の会社説明会場において、会社説明会も実施しました。

今後も様々な形で皆様に分かりやすく正確な情報開示を行うとともに、IRの一層の充実に努めてまいります。



「CSR報告書2008」を発行しました。

FGLグループのCSR(企業の社会的責任)活動を皆様にご報告する「CSR報告書2008」を発行しました。ホームページ(http://www.fgl.co.jp/)でご覧いただけます。



「英文アニュアルレポート」を発行しました。

海外の株主・投資家の皆様 向けの2008年3月期の「英文 アニュアルレポート」を発行し ました。ホームページ(http://www.fgl.co.jp/) でご覧いた だけます。



◆格付け

当社が現在取得している格付けは以下のとおりです。

●格付機関:株式会社日本格付研究所(JCR)

【長期優先債務】

格付け: A(シングルAフラット) 格付けの見通し: 安定的

【コマーシャルペーパー (短期)】

格付け:**J-1**

発行限度額: 3,500億円

バックアップライン: なし

●格付機関: 株式会社格付投資情報センター (R&I)

【発行体格付け(長期)】

格付け: A-(シングルAマイナス) 格付けの方向性:安定的

【コマーシャルペーパー (短期)】

格付け:**a-1**

発行限度額:3,500億円

|株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、 株主優待制度を以下のとおり実施しております。

対象株主様 毎年3月31日の最終の株主名簿に 記録された1単元(100株)以上

保有の株主様

贈呈時期 毎年6月の当社定時株主総会後の

発送を予定しております。

優待内容 一律3.000円相当の「郵便局の選 べるギフト"鳥コース" | を贈呈い

たします。

「郵便局の選べるギフト"鳥コー ス" | は、約400品目の商品から、 お好みの品物 1 点をお選びいただ けるカタログギフトです。

なお、品物とのお引換期間内にお 引換えいただけない場合には、当 社があらかじめ選定した品物をお 届けいたします。





委託先である郵便局㈱の商品構成変更により、昨年の優待品「ふるさと小包"花鳥風月"ギフトカード(花2コース)| から優待品を変更しております。

※なお、お引換えいただく商品は、お届けするカタログからお選びいただきます。上記の掲載写真は商品の例で、実際に選択できる商 品と異なる場合がございますのでご了承下さい。

会社の概況 (2008年9月30日現在)

号 芙蓉総合リース株式会社 商 Fuvo General Lease Co., Ltd.

■ 本社所在地 東京都千代田区三崎町三丁目3番23号(ニチレイビル)

立 1969年5月1日

■資本金 10,532百万円

■ 従業員数 連結1.342名、単体577名

■役

代	表取	締役会	長	小倉	利之
*代	表取	締役社	長	町田	充
*専	務	取締	役	春日川	川和夫
*常	務	取締	役	小原	久典
*常	務	取締	役	白土	泰次
*常	務	取締	役	渡辺	恭次
*常	務	取締	役	金森	— 雄
*常	務	取締	役	米田	俊三
取約	帝役(社	性外取締	役)	南	直哉
常	勤	監査	役	吉川	修
常	勤	監査	役	鵜野	隆一
監督	≦ 役(1	性外監査	役)	沼野	輝彦
			役)		修
			···· 役)		文人
常	務執		 員		英雄
常	務執		員		祐二
執	行	役	員	石垣	雅一
執	行	役	員		晃
執	行	役	員		各一郎
執	行	役	員	藤本	清之
執	行	役	員		一彦
執	行	役	員		
執	行	役	員		和織
執	行	役	員		
執	行	役	員		満
執	行	役	員		義治
執	行	役	員		潔
執	行	役	員		
執	行	役	員		清郎
執	行	役	員		範夫
17.0			・		ナロノへ
	A I IIII	.10·+/1/1 J IX		/ UN	

株式の状況 (2008年9月30日現在)

100.000.000株 ■ 発行可能株式総数 ■ 発行済株式総数 30.287.810株

■株 主 数

3,390名

■ 大 株 主 (上位10名)

株主名	所有株式数	出資比率
	干株	%
ヒューリック株式会社	3,108	10.26
丸紅株式会社	2,869	9.47
明治安田生命保険相互会社	2,261	7.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,864	6.16
株式会社損害保険ジャパン	1,152	3.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,144	3.78
株式会社山武	1,000	3.30
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	935	3.09
株式会社みずほコーポレート銀行	907	3.00
芙蓉総合開発株式会社	600	1.98

(注) 千株未満は切り捨てて表示しております。

■株主構成

所有者別状況 合計:3,390名 30,287千株



■個人・その他/3.106名 1,309千株/4.3% (自己名義を含む)

所有数別状況 合計:3.390名 30.287千株



100単元以上/60名 ■ 50単元以 F / 31名 1,547千株/5.1% 199千株/0.7%

50単元未満/3.210名 1,173千株/3.9% (自己名義を含む)

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

剰余金の配当基準日 毎年3月31日

(中間配当を実施するときは9月30日)

定時株主総会 毎年6月

单元株式数 100株

株 主 名 簿 管 理 人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵 便 物 送 付 先 〒135-8722 東京都江東区佐賀1-17-7

みずほ信託銀行 証券代行部

TEL. 0120-288-324 (フリーダイヤル)

※ 平成21年1月5日より、当社株主名簿管理人であるみずほ信託 銀行への郵便物送付先が、移転のため下記の通り変更となります。

〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

公 告 方 法 電子公告

(電子公告掲載URL)

http://www.fgl.co.jp/IR/koukoku/koukoku.aspただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

■ホームページとメール配信サービス、携帯IRサイトのご案内

芙蓉総合リースでは、パソコン用ホームページを開設するとともに、投資家の皆様への情報提供サービス拡充の一環として「IRメール配信サービス」も行っています。また、携帯電話でご覧いただけるIRサイトも開設していますので、ぜひご利用ください。



<ホームページ・メール配信サービス> 一

インターネット上にホームページを開設し、最新のニュースをはじめ企業情報やIR情報など、様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

メール配信サービスは、配信登録していただくことにより、ニュースリリースやIR情報などを当社ホームページで更

新した際に、電子メールでお知ら せするサービスです。

配信をご希望される方は、当社 ホームページの登録アイコンから 登録手続きをお願いいたします。

ホームページアドレス: http://www.fgl.co.ip/



<携帯IRサイト>-

●アクセス方法1

携帯電話でURLを直接入力:

http://m-ir.jp/c/8424

●アクセス方法2

QRコードでアクセス (QRコード対応のカメラ付き





携帯電話では、上のQRコードで簡単にアクセスできます。) ※読み取り方法等、携帯電話の詳しい操作方法につきまして は、ご利用中の携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

(正) 芙蓉総合リース芸蓉総合リース 芸芸

お問い合わせ先:〒101-8380 東京都千代田区三崎町三丁目3番23号 (ニチレイビル)

TEL: 03(5275)8800(代) FAX: 03(5275)8870